

様式第2号（第3条関係）

倉吉市議会政務活動費収支報告書（兼精算書）

令和6年3月4日

倉吉市議会議長 様

議員名

鳥飼 幹男

倉吉市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項（第2項）の規定に基づき、次のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

政務活動費 240,000 円

2 支 出

（単位：円）

項 目	金 額	備 考
調 査 研 究 費	17,688	タブレット端末に係る通信料負担金
研 修 費	69,200	名古屋市・飯田市・犬山市 視察旅費
広 報 費	142,214	広報誌No.39
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 活 動 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費	7,270	プリンタインク代
資 料 購 入 費	8,200	全国農業新聞代、耐震リフォーム達人塾資料代
人 件 費		
事 務 所 費		
合 計	244,572	

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

3 交付上限額（在職した月数×2万円） 240,000 円

4 残 額（収入額－支出額又は交付上限額のいずれか低い額）

0円

資料1

領收書等添付一覽

(令和5年度報告分)

科 目		調査研究費	
整 理 番 号	主 な 支 出 内 容	支 出 金 額 (円)	
1	タブレット端末に係る通信料負担金(4月分～3月分)	17,688	
こ の 表 の 合 計		17,688円	

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	調査研究費																								
整理番号	1																								
領収書等添付欄 切り取らないで郵便局・金融機関・コンビニエンスストアにお出しください 公 令和5年度 領収証書 <table><tr><td>加入者名</td><td>倉吉市会計管理者</td></tr><tr><td>口座番号</td><td>01490-7-960024</td></tr><tr><td>納付番号</td><td>20230001807401000000</td></tr><tr><td>納付書番号</td><td>18074</td></tr><tr><td>金額</td><td>17,688 円</td></tr><tr><td>納入者氏名</td><td>市議会議員 鳥飼 幹男</td></tr><tr><td>所属名</td><td>他部局議会事務局</td></tr><tr><td>納入期限</td><td>令和6年3月29日</td></tr><tr><td>管理番号</td><td>111084</td></tr><tr><td>摘要</td><td>令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金(4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円</td></tr></table> 上記の金額を領収しました。 領収日付印  ※ 納付場所・お問い合わせ先は裏面に記載 収納代行会社 地銀ネットワークサービス㈱(ONS) 鳥取県倉吉市 312037 収入印紙不要(納付者保管) <tr><td>支 払 先</td><td>倉吉市</td></tr> <tr><td>領 収 書 等 添付合計金額</td><td>17,688 円</td></tr>		加入者名	倉吉市会計管理者	口座番号	01490-7-960024	納付番号	20230001807401000000	納付書番号	18074	金額	17,688 円	納入者氏名	市議会議員 鳥飼 幹男	所属名	他部局議会事務局	納入期限	令和6年3月29日	管理番号	111084	摘要	令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金(4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円	支 払 先	倉吉市	領 収 書 等 添付合計金額	17,688 円
加入者名	倉吉市会計管理者																								
口座番号	01490-7-960024																								
納付番号	20230001807401000000																								
納付書番号	18074																								
金額	17,688 円																								
納入者氏名	市議会議員 鳥飼 幹男																								
所属名	他部局議会事務局																								
納入期限	令和6年3月29日																								
管理番号	111084																								
摘要	令和5年度タブレット端末に係る通信料負担金(4月~3月分) @2,948×1/2×12月=17,688円																								
支 払 先	倉吉市																								
領 収 書 等 添付合計金額	17,688 円																								

資料1

領収書等添付一覧

(令和5年度報告分)

科 目	研修費	
整 理 番 号	主な支出内容	支出金額(円)
1	名古屋市・飯田市・犬山市 視察旅費	69,200
こ の 表 の 合 計		69,200円

視察報告書

令和5年7月16日

倉吉市議会議長 様

倉吉市議会
(代表) 議員 鳥飼 幹男

政務活動費により行政視察を実施しましたので、次のとおり報告します。

記

- 1 視察期間 令和5年7月11日(火)から令和5年7月13日(木)まで
- 2 視 察 先 (1) 名古屋市役所
(2) 飯田市役所
(3) 犬山市役所
- 3 視察議員名 鳥飼幹男
- 4 面 会 者 添付書類(1) 面会者名刺一覧のとおり
- 5 視察目的 (1) 「敬老パスについて」(名古屋市役所)
(2) 「移住・定住について」(飯田市役所)
(3) 「書かない窓口について」(犬山市役所)
- 6 視察の経過及び感想
別紙「視察の経過及び感想」のとおり
- 7 添付書類
(1) 面会者名刺一覧(写し)
(2) 視察先提供資料(パンフレット等)
(3) 視察先写真

要した経費： 1人合計 69,200円

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	研修費						
整 理 番 号	1						
明 細 書							政務活動費
職 名	議員		氏 名	鳥飼 幹男			
日 時	令和5年7月11日(火)～令和5年7月13日(木)						
日 当	3 日	2,600 円	7,800 円	日	円	円	7,800 円
宿 泊 料	2 泊	13,100 円	26,200 円	泊	円	円	26,200 円
鉄 道 賃	倉吉→名古屋城	444.2 km	8,160 円	名古屋城→栄	1.3 km	210 円	15,890 円
	名鉄名古屋⇄犬山	56.4 km	1,140 円	名古屋→岡山	366.9 km	6,380 円	
		km	円		km	円	
急 行 賃	倉吉→名古屋	440.9 km	5,880 円	名古屋→岡山	366.9 km	5,030 円	10,910 円
		km	円		km	円	
		km	円		km	円	
特 別 車 両			円			円	円
航 空 賃		km	円		km	円	円
		km	円		km	円	
車 賃	栄→飯田駅前	km	2,600 円	飯田駅前→名鉄BC	km	2,600 円	8,400 円
	岡山駅西口→倉吉駅前	km	3,200 円		km	円	
		km	円		km	円	
そ の 他		km	円		km	円	円
用 務	公明党・改革新政会市議団、こころ 行政視察（愛知県・長野県）						
合 計						69,200 円	

※大雨により、予定していたスーパーはくとは運休になった為、急遽、高速バス(岡山経由)を利用して帰ることになった。

視察の経過及び感想

(1) 名古屋市役所（敬老パス事業について）

名古屋市の「敬老パス事業」は、市バス・地下鉄等の乗車に使用できる「敬老パス」を交付することにより、高齢者の社会参加を促し、もって高齢者の福祉増進を図ることを目的とし、市内に住所を有する 65 歳以上が対象であり、所得に応じて 1,000 円～5,000 円の自己負担を支払い交付を受ける。IC カード化されており市バス・地下鉄の無料区間と新たに名鉄、JR 東海、近鉄など償還払い方式による利用対象交通機関の拡大が図られている。

住民サービスの一環として高齢者にとって評価の高い政策ではあるが、半面、多額の財政負担が課題となっている。

敬老パスの効果として、外出回数の増加がみられ、歩くことによる健康効果も見られる。

感想として、「敬老パス事業」は、比較的、交通機関の多い都市部が中心になっているが、地方にあっても高齢者の外出機会の創出や日常生活の重要な交通手段である公共交通の利用促進を図る上からも「敬老パス」のような高齢者の使いやすい制度設計を考える必要がある。

今後も、高齢者の外出支援と地方における持続可能な公共交通の在り方を探っていきたい。

(2) 飯田市役所（移住・定住について）

飯田市は「2023 年度第 11 回住みたい田舎ベストランキング」で人口別総合部門第 1 位になっている。

特に注目したのは、その中でも若者世代、子育て世代に移住希望者が多いことである。取り組みを見ると短期戦略では、既に明確な移住希望者には、住まい、仕事の斡旋などイメージに即したオーダーメイド型の相談支援で移住に繋げている。

中長期戦略では、地域活動を応援し、地域とつながりのある「関係人口」を大切に、交流を深める中で移住に繋げる努力をしている。

特に情報発信の取り組みの中に、成果に繋がる要因がとらえた。移住に関心を持った人に直接情報発信を行う SMOUT の導入は、自治体による関係人口の創出に大きく貢献している。また、市独自に「ゆいだより」を発行して、関係人口として関わった全ての人にメールや郵送で届け、飯田市

のファーン化を図っている。

感想として、SMOUT の情報伝達機能は倉吉市でも導入を検討すべきと感じた。移住・定住の取り組みでは、「関係人口」の取り組みを充実させることが重要であることが分かった。そのために、飯田市では市民を巻き込んで取り組む「移住コンシェルジュ」が成果を上げている。

倉吉市も移住先の適地として高い評価を頂いている。情報伝達機能を更に充実させ、関係人口づくりに取り組みたい。

(3) 犬山市役所（書かない窓口について）

犬山市では、以前から死亡に関する手続きに関して来庁者の負担軽減を図ることを目的に、「ワンストップサービス」に取り組んでいた。

その後、ワンストップで行う手続きを拡大すると共に、市民サービス革命業務推進計画を作成し、市民サービス向上のための取り組みをさらに推進する一つとして「書かない窓口」のシステムを導入している。

来庁者が住民票の写しや印鑑登録証明書などの交付を受ける際、申請書を手書きで記入することなく受付を済ませることができ、市民から好評を得ると共に行政の効率化にも役立っている。

市役所内の申請書記載台は撤去されており、職員が必要な書類について聞き取りを行いパソコンに入力する。申請者は内容に誤りがないか確認をして署名するだけで手続きは完了する。

現在では、11 課 86 手続きで書かなくてよくなり令和 2 年度実績では、異動届 11,664 件、証明書交付 70,970 件の書類の記入がなくなっている。

感想として、高齢者で文字を書くのが大変な人の利便性の向上に役立っている。情報を共有することで何度も同じことを確認したり、記入することが無く窓口対応もスムーズに行え、手続き漏れもなくなっている。窓口業務の効率化は、来庁者だけではなく市側にも大きなメリットがある。倉吉市も「書かない窓口」の導入による市民サービスの向上を図るべきと感じている。

資料1

領収書等添付一覧

(令和5年度報告分)

科 目	広報費	
整 理 番 号	主な支出内容	支出金額(円)
1	広報誌No.39 印刷・折込料(6,700枚)	127,614
2	広報紙 郵送料 (400枚)	14,600
こ の 表 の 合 計		142,214円

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	広報費
整理番号	1
領収書等添付欄	
別紙のとおり	
【印刷代】	
※郵送分:400枚 割合で1/2で按分	
$(6,700\text{枚} - 400\text{枚}) + (400\text{枚} \times 1/2) = 6,500\text{枚}$	
$90,000\text{円} \times 6,500/6,700\text{枚} \times 1.10 = 96,044\text{円}$	
事務局にて送付先を確認。協議により、1/2按分とした。	
【折込費用】 $28,700\text{円}(6,200\text{枚}) \times 1.10 = 31,570\text{円}$	
$96,044\text{円}(\text{印刷代}) + 31,570\text{円}(\text{折込費用}) = 127,614\text{円}$	
支 払 先	山本印刷株式会社
領 収 書 等 添付合計金額	127,614 円

Receipt

領収書

007908

令和 5 年 8 月 30 日

鳥飼 幹男 様

金額 ￥130,570-



但し

上記の金額を正に領収いたしました

現金	✓
小切手	
手形	
振込	
相殺	

yp 山本印刷株式会社

〒682-0035 鳥取県倉吉市広栄町971-1
TEL 0858-47-0088 FAX 0858-47-0123

扱者印



Yamamoto Printing S.N 0068116

請求書

令和5年8月23日

yp 山本印刷株式会社

代表取締役 山本

〒682-0035 鳥取県倉吉市広栄町971-1
TEL 0858-47-0088 FAX 0858-47-0123

担当

鳥飼 幹男 様

下記の通りご請求申し上げます。

受注番号	品名	数量	単位	単価	金額	備考
0096879	8/27 (日) 折込 鳥飼幹男レポート No. 39	6,700			90,000	
	折込料金	6,200			28,700	
	消費税				11,870	外税品計 118,700円
摘要				合計	130,570	消費税10%

振込先銀行 倉吉信用金庫本店 当座 0001747 山陰合同銀行倉吉支店 普通 2113729 山陰合同銀行千代水支店 普通 2117295
鳥取銀行倉吉支店 普通 0086654 鳥取銀行鳥取西支店 普通 2222251 J A 鳥取中央本所 普通 1052909



議会質問 小さな声を聴く力 一人の声をカタチに！

若者の定住促進へ

奨学金返還を

最大8年間支援!!

若者の流出による人口減少は市内企業の人材確保や定着に影響を及ぼしている。

そうした中で、「奨学金の返還を考えると将来の生活が不安になる」と奨学金返還に苦慮している若者の声を聞いた。

現在約2人に1人が利用している奨学金。若者が希望を持って将来の展望を描けるよう後押しすることが移住・定住に繋がるとの観点から、令和4年6月議会で奨学金返還支援を提案した。

このたび、倉吉市は令和5年4月以降に正社員として就職する35歳未満のUターンを含む移住者で、将来返還予定または返還中の人を対象に最

大8年間奨学金の返済を助成する制度を創設した。

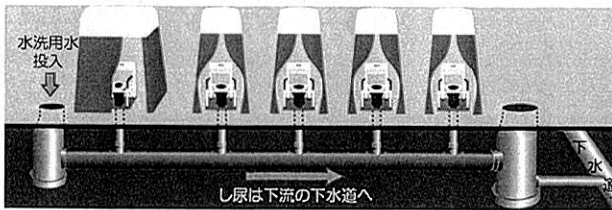


災害用マンホール

トイレの整備

災害時に避難所のトイレ空間の快適さが失われることは、被災者の健康被害へつながることを過去の経験は繰り返し示しています。災害時に快適なトイレ環境を整備することは重要である。

そこで、汚物をそのまま下水道に投下できるマンホールトイレを整備することで、汲み取りが不要で、臭いも少なく衛生的で、洋式仕様であることから高齢者や障がい者の利用が可能になる。令和4年12月議会で災害用マンホールトイレを避難所となる施設に計画的に進めるべきと提案する。



ワサビ田につながる橋を新設

(関金町小泉)

関金町は西日本でも有数のワサビの産地であり、小泉川沿いに棚

田のように続くワサビ田は、関金を訪れる人をはじめ多くの人を魅了している。

しかし、近年頻発する自然災害によって、増水時にワサビ田につながる橋が流される被害が続いていた。

関金の地域振興にとつてワサビ田は貴重な資源であり、令和3年9月議会で、橋の架け替えを訴えていた。このたび、橋の新設に着手。整備を終えた。



学校給食センター

転倒防止工事

市の学校給食センターで、調理員が水で濡れた洗浄室の床で滑って転倒する事故が発生していた。

令和3年9月議会で作業靴の点検や床素材の改善を訴えていたが、

このたび、防滑性のある床素材への改修工事が完了。

滑りにくい靴も導入され安全性の確保が図られた。



関係人口創出に向けて

太学生の 農村ボランティア活動 を追う!!

倉吉市大立集落

農村16きつぷ「NPO法人学生人材バンク」は集落と学生をつなぐ学生ボランティア団体である。鳥取大学の学生が所属しており、学生のボランティアを農村集落に派遣している。

高齢化や過疎化が進む中山間地域では、農作業や行事を集落だけで行うことが難しくなってきた。

そうした中、倉吉市大立集落では、以前から学生ボランティアを受け入れており、大立集落を訪ね、6月4日に行われた作業では、イノシシ用電気柵の設置に学生と一緒に取り組んだ。

全国各地から来て鳥取大学で学ぶ学生



学生と一緒にイノシシ柵の設置に取り組む鳥飼議員

が、農業体験等を通じて地域住民と関わることは、将来の「関係人口」の創出につながることを期待した。

人口減少、少子高齢化が急速に進む地方にあつて、新たな地方創生の方策として注目を集めているのが「関係人口」という考え方である。

関係人口とは、移住に至らないまでも、地域と多様な関わりを持ち地域の魅力を発信してくれる人である。

学生の農村ボランティア活動は、地域の新たな担い手として期待ができる。関係人口の裾野を広げる取り組みが持続可能な地域づくりにつながると思



作業終了後に集落の方と行われる交流会
広田一恭倉吉市長にも学生の激励にかけつけていただいた

令和5年6月4日(大立公民館)

活動記録



鳥取短期大学幼児教育保育学科
國本真吾教授と保育士の労働環境等について懇談
令和5年6月5日(短大)



Aコープの事業承継を望む高齢者
県買物環境確保推進課と意見交換を行う
令和5年5月24日(県庁)

倉吉市内事業者の皆様へ

新規

電気・ガス料金 高騰支援交付金

対象

令和5年1月～12月までのひと月の
電気代・ガス料金の前年同月の料金との
差額の1/2を12ヶ月分支援

申請期限

令和6年1月31日

上限

法人 155万円 個人 10万円

詳しくは 申請・支援窓口

しごと定住促進課(市役所第2庁舎)
TEL 0858-22-8129

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	広報費
整理番号	2
領収書等添付欄 領収書 鳥飼 幹男 様 [別納引受] 区内特別基 (定) 11.5g @73 400通 ¥29,200 小 計 ¥29,200 郵便物引受合計通数 400通 課税計 (10%) ¥29,200 (内消費税等 ¥2,654) 非課税計 ¥0 合計 ¥29,200 お預り金額 ¥30,000 おつり ¥800  〒100-8792 日本郵便株式会社 東京都千代田区大手町2-3-1 取扱日時：2023年 9月22日 15:14 発行No. 230922A9697 端N97箱01 連絡先：倉吉福庭郵便局 TEL:0858-26-1665 ※割合1/2で按分 29,200円 × 1/2 = 14,600円 事務局にて送付先を確認。協議により、1/2按分とした。	
支 払 先	日本郵便株式会社
領 収 書 等 添付合計金額	14,600 円

資料1

領收書等添付一覽

(令和5年度報告分)

資料作成費	
整理番号	主な支出内容 支出金額(円)
1	プリンタ消耗品(インク) 7,270
この表の合計	
	7,270円

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	資料作成費
整 理 番 号	1
領収書等添付欄	
別紙のとおり	
支 払 先	株式会社いとう電器本店
領 収 書 等 添付合計金額	7,270 円

2023年09月08日

領 収 証

鳥飼 幹男 様

金 額 ￥7,270 -

但し

消費税等660円含んでおります

発行者



株式会社いとう電器本店
〒682-0022
鳥取県倉吉市上井町2丁目9番地5

発行店 No.003483378
100満ポルト倉吉本店
電話番号 0858-26-3131

金 種	内 訳
現金	7,270
クレジット	0
ギフト券等	0
ポイント	0
振込	0

10%対象 ￥7,270
10%対象消費税 ￥660



100満ポルト

お買上明細書

発行日 2023年09月08日(金) 15:03
店: 20615 100満ボルト倉吉本店
電話 0858-26-3131
レジ担当者:
販売担当者:
No. 20615-003-483378 POS: 003
取引種別: 持帰

プリンタ消耗品		
エプソン		
ITH-BK		
4988617266797	1	¥1,070
プリンタ消耗品		
エプソン		
ITH-6CL		
4988617266858	1	¥6,200
カウント		
EDION		
インク外"リ(ワビ"キス"ミ)		
2800050143003	5	¥0
合計金額		¥7,270
(10%対象		¥7,270)
(10%対象消費税		¥660)

現金領収額 ¥7,270

お預り ¥10,000

お釣り ¥2,730

年度別ポイントを更新するのに
多少の時間がかかります。

商品の返品・交換につきましては
必ずこのレシートをお持ち下さい。
お持ちでないと対応致しかねます

上記「お買上明細書」の金額はお買
上金額を表示するもので、領収金額
とは異なる場合がございます。



資料1

領収書等添付一覽

(令和5年度報告分)

科 目	資料購入費	
整 理 番 号	主な支出内容	支出金額(円)
1	全国農業新聞購読料(7月～9月分)	2,100
2	全国農業新聞購読料(10月～12月分)	2,100
3	耐震リフォーム達人塾資料代	4,000
こ の 表 の 合 計		8,200円

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	資料購入費	
整理番号	1	
領収書等添付欄		
領 収 書 鳥飼 幹男 様 一金 2,100円 也 (700円×3ヶ月) 但し 全国農業新聞購読料として 令和5年7月から9月分 上記正に領収いたしました 令和5年10月18日 倉吉市農業委員会事務局 事務局長 内川 啓二		
支 払 先	倉吉市農業委員会事務局	
領 収 書 等 添付合計金額	2,100 円	

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	資料購入費
整理番号	2
領収書等添付欄	
領 収 書 鳥飼 幹男 様 <u>一金 2,100円 也</u> (700円×3ヶ月) 但し 全国農業新聞購読料として 令和5年10月から12月分 上記正に領収いたしました 令和6年 / 月 17 日 倉吉市農業委員会事務局 事務局長 内川 啓二	
支 払 先	倉吉市農業委員会事務局
領 収 書 等 添付合計金額	2,100 円

資料2

領収書等整理表

(令和5年度報告分)

科 目	資料購入費
整理 番 号	3
領収書等添付欄 2024 年 2 月 2 日 領 収 証 鳥飼 幹男 様 ¥ 4,000 - (消費税込み) 上記正に領収致しました。 但し、耐震リフォーム達人塾資料代 〒458-0852名古屋市緑区元徳重2-71 特定非営利活動法人達人塾ねっと 理事長 川端寛文	
支 払 先	特定非営利活動法人達人塾ねっと
領 収 書 等 添付合計金額	4,000 円